

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

(国産農畜産物供給力強靱化対策)

(都道府県名:青森県 令和4年度)

市町村名	事業実施主体名	事業実施後の状況【共通目標】						成果目標の具体的な実績	メニュー (対象作物・畜種等名)	成果目標の具体的な内容	事業実施後の状況【個別目標】						成果目標の具体的な実績	海外展開に向けた進捗状況	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考	
		計画時(令和元年度)	1年後(令和2年度)事業実施年	2年後(令和3年度)	3年後(令和4年度)	目標値(令和4年度)	達成率				計画時(令和元年度)	1年後(令和2年度)事業実施年	2年後(令和3年度)	3年後(令和4年度)	目標値(令和4年度)	達成率					交付金	都道府県費	市町村費	その他					
弘前市	青森県工業農業協同組合連合会(青森県広域)	899t (にんじん汁ストレート換算、2017~2019年の3か年平均)	1,095t	878t	1,649t	1,568t	112.1%	令和4年度の供給量は1,649tと、現状値から750t、12.1ポイント増加し、目標を達成した。	野菜(にんじん)	全出荷量に占める契約取引の55.4ポイント割合増加	32.6% (458t/1,404t)	91.2% (999t/1,095t)	95.3% (837t/878t)	97.4% (1,606t/1,649t)	88.0% (1,380t/1,568t)	117.0%	契約取引割合が97.4%と、現状値から64.8ポイント増加し、目標を達成した。	主力商品であるりんごジュースと併せて、輸出国先との商談会や海外バイヤー招聘事業への参加などにより、主な輸出先である台湾、香港等への販路拡大に取り組むとともに、国際規格FSSC22000に加えてハラル認証の取得により、ハラル圏への輸出拡大を目指している。	農産物処理加工施設 加工設備一式(原料供給機1台、ブラシ洗浄機1台、蒸気圧力釜皮むき機1台) 処理能力: 8t/h 消費税 11,038,800	110,388,000	55,194,000	27,597,000		27,597,000	令和3年3月19日	加工処理・供給体制を強化したことにより、販路が拡大するとともに、大手飲料メーカーとの契約取引量が増加し、目標が達成された。国産人参ジュースについては、国内だけでなく、海外からの需要も高まっていることから、引き続き販路の拡大を図っていく。	健康志向の高まりから国産人参ジュースの需要は拡大傾向にあることから、今後も安定的な取引が行われるよう支援していく。		
																		計	121,426,800	55,194,000	27,597,000		38,635,800						

都道府県平均達成率	100%	総合所見	契約取引量の拡大を含めた販路拡大などに取り組んだ結果、成果目標を達成した。国産人参ジュースの需要は国内外で高まっていることから、主力商品であるりんごジュースとあわせて、引き続き国外を含めた販路拡大に取り組む方針であるため、県としては今後も安定的な取引が行われるよう生産・加工・販売など総合的に支援していく。
-----------	------	------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- (注) 1 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
 2 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
 3 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
 4 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。